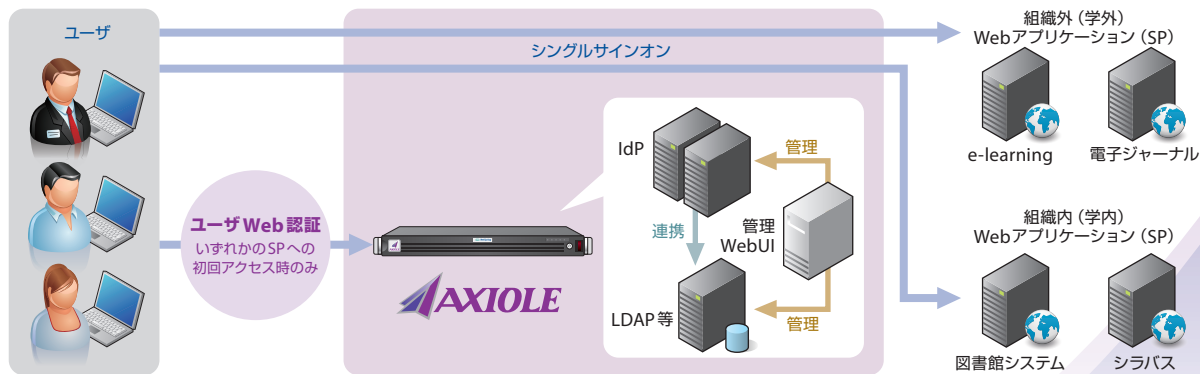




多要素認証機能 (OTP 他) 実装

IdP V4対応

学内認証基盤に「AXIOLE」を使えば 学術認証フェデレーションへ スピーディに参加可能



**学術認証フェデレーションを
構築済みオプションで提供**



LDAPベースの認証アプライアンスサーバAXIOLEの「AXIOLE IdP オプション機能」を導入することで、Shibboleth IdPを構築済みの機能として手軽に導入できます。全国の大学・高専等と国立情報学研究所が連携して運用する「学術認証フェデレーション (学認: GakuNin)」の相互認証連携システムであるShibboleth IdPをオールインワンのアプライアンス形態で導入でき、すぐにGakuNinに参加可能です。

**導入、設定が難しいオープンソースの力を
手軽に活用できる魅力**

Shibbolethシリーズは、教育機関向けに開発されているオープンソースミドルウェアで、シングルサインオンや属性交換、アクセス制限などを可能にするシステムです。無償で利用でき、ユーザにより進化を続けるオープンソースという形態は、学術機関が利用するシステムとして適していますが、パッケージソフトウェアに比べて導入や管理の負荷が大きいという課題も持ち合わせています。「AXIOLE IdP オプション機能」はそうした導入・運用の負荷を大きく削減し、手軽に標準的な認証環境を構築できます。

ベースとなるAXIOLEは、アプライアンスで提供されるLDAP認証サーバです。独自にサーバを構築する必要はなく、設置して電源を入れるだけで、ネットワーク認証に必要な機能をすぐにご利用いただけます。「AXIOLE IdP オプション機能」を導入することで、GakuNinへの参加に必要な情報を構築済みの状態で、Shibboleth IdPの機能をアドオン。短期間でのGakuNin参加を実現します。

GakuNinとは

学術認証フェデレーションとは、学術e-リソースを利用する大学、学術e-リソースを提供する機関・出版社等から構成された連合体です。各機関はフェデレーションが定めたポリシーに基づき、相互に認証連携を行ないます。認証連携により学内外のシステムへのシングルサインオンを実現、電子ジャーナルへのアクセスや他大学でのネットワーク利用を可能にします。



Price

AXIOLE IdP オプション機能
(標準販売ライセンス価格)

1,200,000円 (税別) ワンタイムライセンス価格^{#2}

※1: 別途 AXIOLE 本体が必要 です ※2: AXIOLE ユーザ数のアカウント数に依存しない一律料金 (一括払い)
※3: 本オプションは、AXIOLE ファームウェア v1.10以降で対応しています。

エントリーモデル向け
価格も有ります。